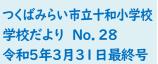
ねばりづよく」~心のふるさと十和小~







「心のふるさと十和小」十和小学校閉校 ~136年の歴史に幕、ありがとうございました~



十和小学校閉校式あいさつ

校庭の桜の花が一斉にほころび、一雨ごとに春の息吹を濃く感じる季節となりました。本日(3月24日)は、つくばみら い市長 小田川浩様、市教育委員会教育長 町田幸子様はもとより、市議会議長 伊藤正実様を始め、たくさんのご来賓の 皆様や地域の皆様、保護者の皆様にご臨席いただき、十和小学校の閉校式を執り行うことができますことに、厚く御礼申し 上げます。

十和小学校は、明治19年に十和村立上長沼小学校として創立されて以来、明治・大正・昭和・平成・令和と5つの時代 にわたり、136年の歴史を刻んできました。先日の7名の卒業生を含めて2,559名と多くの卒業生を排出してきた十和小学 校は、その歴史に幕を下ろすこととなりました。いつの時代においても保護者の皆様や地域の皆様に愛されてきた歴史と伝 統ある十和小学校が閉校してしまうのは、とても寂しい思いがあります。

そのため、「まごころこめて きまりよく 粘り強く」の校訓の下、特に、本年度は、「笑顔で元気」に、そして、「心のふ るさと 十和小づくり」を合い言葉に、運動会や全校遠足、閉校イベント等の学校行事や、縦割り班活動等をより丁寧に行 い、楽しい思い出をたくさん積み重ねてきました。

この楽しかった思い出を一人一人の自信に変えて、十和小学校で培った「優しさと粘り強さ」を忘れずに、谷和原小学校 でもがんばってほしいと願っています。十和小学校はなくなってしまっても、「ふるさと十和」の心はみなさんの心の中に いつまでもあり続けることでしょう。

統合に関しましては、保護者の皆様はもちろん、子供たちにも不安がありましたが、市教育委員会のご配慮・ご支援によ り、遠足や校外学習、授業での意見交換など、26 回もの交流活動を行うことができました。その結果、閉校イベントの十和 っ子の主張や本日(3月24日)の修了式の作文発表でも「谷和原小学校でたくさんの友達を作って、今まで以上にがんばり たい。」と、子供たちの力強い言葉を聞くことができました。さらなる活躍を期待しております。

これまで、長きにわたり十和小学校を支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様を始め、よりよい統合のためにご尽力 いただいた関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。十和小学校は、谷和原小学校として新たな出発をしますけれども、今後 とも変わらぬお力添えを賜りますようお願いを申し上げ、私のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

令和5年3月24日

